



【先週 5月6日～5月12日の外食の出来事】

■「一風堂」台湾1号店、5/3(木)オープン。海外5カ国目。

株式会社力の源カンパニーは5月3日(木)、台湾1号店「乾杯 一風堂」をオープンさせた。食材はできるだけ台湾のものを使用し、提携した乾杯グループの調理技術やノウハウも取り込む。

■らーめん ハチバン 今期13店出店、タイなど重点

ハチバンは今期に前期より3店多い13店を出店する。国内は福井県の1店、海外はタイ7店、中国3店、香港2店の計12店の予定。経済最長が続くアジアの需要を取り込むことで、収益拡大を狙う。

■ホットケーキ店FC展開 WDI、神奈川にまず2店

WDIはホットケーキや卵料理などの朝食料理を専門に出すカジュアルレストラン『エッグスンシングス』の展開に乗り出す。日本での運営権を持つ企業とFC契約を結んでおり、6～7月に神奈川県にまず2店出す。

■マクドナルド 4月既存店売上高 3.6%減

4月の既存店売上高は前年同月比3.6%減と、2ヶ月ぶりに前年実績を下回った。東日本大震災直後の昨年4月は集客策により既存店売上高が3.9%増と好調だったが、今年はその反動が出た。

■ワタミ 営業利益9%増 今期95億円

ワタミの2013年3月期の連結営業利益は95億円前後と、前期比9%と程増えそうだ。不採算店舗の閉鎖や店舗の経費削減を進め、採算が改善する。苦戦していた外食事業の収益も復調する見通し。

■トリドール最高益 前期最終30億 うどん店好調

トリドールの2012年3月期の連結純利益は前期に比べ約5割増え、過去最高となる30億円程度となった。『丸亀製麺』の新規出店効果に加え、既存店の売上も予想より堅調に推移した。

■「大阪王将」イートアンド 3月決算、営業利益 25%増。

イートアンド株式会社が2012年3月期決算を発表。売上高187.9億円、10.9%増。営業利益10.44億円、25.1%増。食品販売事業の方で、冷凍餃子の拡販が進み、外食を抜く勢いで伸びている。

■松屋 3月決算、営業利益 4%増。125店の過去最高出店。

松屋フーズが2012年3月期の連結決算を発表。売上高756.53億円、7.7%増。営業利益48.48億円、3.8%増。牛めし定食店118店舗、とんかつ業態7店舗の合計125店舗と過去最高の出店となった。

■モス、バーガー不振で減収減益

モスフードサービスの2012年3月期連結決算は、売上高が前期比0.8%減の626億円、営業利益が35.2%減の20億円。東日本大震災による節電や外食の自粛などで、首都圏の店舗が夏場を中心に売り上げを落とした。